

透過光式インモールド成形技術

登録番号18 - 24

〔技術・製品の概要と特徴〕

自動車のパネルに代表される透過光式パーツの成形法。あらかじめシルク印刷されたプラスチックシートを金型に装着して射出成形を行うことにより成形と印刷を同時に実現できる。従来の成形品に比べ、形状や色彩・絵柄の自由度が高く、曲面のある成形品の表面にもピンホールの発生がない。

成形後の加飾工程が短縮されるため、生産性が高くコストダウンが可能で、一体成形による部品点数の削減もできる。



〔用 途〕

自動車用ビーコンパネルやオーディオパネル
家庭用各種パネル、銘板
ハードコート塗装への代替え
透過式各種表示ボタン、ツマミ

〔希望する技術移転の 形態・ 相手先・ 地域〕

特許実施権供与、共同研究開発、応用開発委託
企業規模は問わない（プラスチック製品メーカーなどが主対象となるが、印刷同業者へは条件付き）
国内・外いずれでもよい

〔開発段階〕

製造・販売実績（有）
関連特許（有：日・米）

〔提供可能資料など〕

技術資料、パンフレット、サンプル、特許公報、技術指導